

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先:企画調整部 国際課 石田・大石 電話:03-6758-8022
広報担当:総務部 広報課 長田 電話:03-6758-8106**マレーシア国営石油会社ペトロナスとの協力覚書を締結****—天然ガスの安定供給やエネルギーtransition、脱炭素化目標達成への貢献—**

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:高原 一郎)は、2026年3月27日、マレーシア国営石油会社ペトロナス(Petroleum Nasional Berhad(以下、「ペトロナス」))との間で、協力覚書(Memorandum of Cooperation(以下、「MoC」))を締結しました。

マレーシアは東南アジアの主要なエネルギー生産国であり、特に液化天然ガス(LNG)の分野では世界的な供給国として長年、国際市場を支えています。中でも同国の国営石油会社であるペトロナスは、日本に対する信頼性の高い LNG 供給者として 1980 年代より位置づけられ、今やマレーシアは日本の LNG 輸入先として第 2 位であることから、日本のエネルギー安全保障にとって極めて重要なパートナーです。加えて、2050 年までのネットゼロ排出の達成に向け、LNG のみならず、アジア地域のエネルギー転換(エネルギーtransition)の議論においても中心的役割を担っており、同社の取り組みは日本の脱炭素およびエネルギー安定供給の両立にも資するものとなっています。

JOGMEC とペトロナスは、2023 年 3 月にカーボンニュートラルに係る協力覚書を締結し、CCS・水素等に関する議論を活発に進めてきたところです。具体的には、2023 年 10 月に、経済産業省とともに、ペトロナスと、2 国間における CO2 越境輸送・貯留に関する協力覚書を署名し、議論を加速化させています。2024 年 10 月には、二酸化炭素の 28 倍程度の温室効果影響があるメタンの排出量削減を目指して、ペトロナスとの ASEAN メタン排出管理実証設備設立に向けた連携を発表しました。

今回締結した MoC は、2023 年 3 月に締結した協力覚書をアップデートする新たな枠組みとして位置づけられ、LNG 安定供給の確保や CCS・水素等の分野での協力、エネルギーサプライチェーンにおける温室効果ガス排出削減管理の連携強化など、従来の協力分野を一層拡張し、両機関の戦略的連携を強化してまいります。

JOGMEC は、日本政府が主導するアジア・ゼロエミッション共同体(Asia Zero Emission Community、AZEC)構想や、アジア・エネルギー・transition・イニシアティブ(Asia Energy Transition Initiative、AETI)などを踏まえ、我が国のエネルギーセキュリティの向上と、マレーシアをはじめとするアジア地域における持続的な経済発展とカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



MoC の署名

(左から 2 番目 YM Tan Sri Tengku Muhammad Taufik ペトロナスグループ社長兼 CEO、
右から 2 番目 高原一郎 JOGMEC 理事長)

・参考

マレーシア国営石油会社ペトロナスとカーボンニュートラル推進の協力覚書を締結(2023 年 3 月 6 日)

(URL:https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01069.html)

マレーシア国営石油会社ペトロナス(Petronas)との 3 者協力覚書(MOC)の署名 温室効果ガス削減に貢献する CO2 越境輸送・貯留に関する初の試み(2023 年 10 月 6 日)

(URL:https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01145.html)

ASEAN 地域初となるメタン排出管理実証設備設立に向け連携を開始～LNG 輸入国と生産国の技術連携により LNG バリューチェーン全体のクリーン化を推進～(2024 年 10 月 15 日)

(URL:https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01180.html)